



XENYX Q1202USB/Q1002USB/Q802USB/Q502USB

Premium 12/10/8/5-Input 2-Bus Mixer with XENYX Mic Preamps
& Compressors, British EQs and USB/Audio Interface

JP

JP

安全にお使いいただくために



注意

感電の恐れがありますので、カバーやその他の部品を取り外したり、開けたりしないでください。高品質なプロ用スピーカーケーブル (1/4" TS 標準ケーブルおよびツイスト ロッキング プラグケーブル) を使用してください。



注意

火事および感電の危険を防ぐため、本装置を水分や湿気のあるところには設置しないで下さい。装置には決して水分がかからないように注意し、花瓶など水分を含んだものは、装置の上には置かないようにしてください。



注意

このマークが表示されている箇所には、内部に高圧電流が生じています。手を触れると感電の恐れがあります。



注意

取り扱いとお手入れの方法についての重要な説明が付属の取扱説明書に記載されています。ご使用前に良くお読みください。



注意

1. 取扱説明書を通してご覧ください。
2. 取扱説明書を大切に保管してください。
3. 警告に従ってください。
4. 指示に従ってください。
5. 本機を水の近くで使用しないでください。
6. お手入れの際は常に乾燥した布巾を使用してください。
7. 本機は、取扱説明書の指示に従い、適切な換気を妨げない場所に設置してください。取扱説明書に従って設置してください。
8. 本機は、電気ヒーターや温風機器、ストーブ、調理台やアンプといった熱源から離して設置してください。

9. ニ極式プラグおよびアースタイプ (三芯) プラグの安全ピンは取り外さないでください。ニ極式プラグにはピンが二本ついており、そのうち一本はもう一方よりも幅が広がっています。アースタイプの三芯プラグには二本のピンに加えてアース用のピンが一本ついています。これらの幅の広いピン、およびアースピンは、安全のためのものです。備え付けのプラグが、お使いのコンセントの形状と異なる場合は、電気技師に相談してコンセントの交換をして下さい。

10. 電源コードを踏みつけたり、挟んだりしないようご注意ください。電源コードやプラグ、コンセント及び製品との接続には十分にご注意ください。

11. すべての装置の接地 (アース) が確保されていることを確認して下さい。

12. 電源タップや電源プラグは電源遮断機として利用されている場合には、これが直ぐに操作できるよう手元に設置して下さい。

13. 付属品は本機製造元が指定したもののみをお使いください。



14. カートスタンド、三脚、ブラケット、テーブルなどは、本機製造元が指定したもの、もしくは本機の付属品となるもののみをお使いください。カート

を使用しての運搬の際は、器具の落下による怪我に十分ご注意ください。

15. 雷雨の場合、もしくは長期間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

16. 故障の際は当社指定のサービス技術者にお問い合わせください。電源コードもしくはプラグの損傷、液体の装置内への浸入、装置の上に物が落下した場合、雨や湿気に装置が晒されてしまった場合、正常に作動しない場合、もしくは装置を地面に落下させてしまった場合など、いかなる形であれ装置に損傷が加わった場合は、装置の修理・点検を受けてください。



17. 本製品に電源コードが付属されている場合、付属の電源コードは本製品以外ではご使用いたできません。電源コードは必ず本製品に付属された電源コードのみご使用ください。

18. ブックケースなどのような、閉じたスペースには設置しないでください。

19. 本機の上に点火した蝋燭などの裸火を置かないでください。

20. 電池廃棄の際には、環境へのご配慮をお願いします。電池は、かならず電池回収場所に廃棄してください。

21. 本装置は 45℃ 以下の温帯気候でご使用ください。

法的放棄

ここに含まれる記述、写真、意見の全体または一部に依拠して、いかなる人が損害を生じさせた場合にも、Music Tribe は一切の賠償責任を負いません。技術仕様、外観およびその他の情報は予告なく変更になる場合があります。商標はすべて、それぞれの所有者に帰属します。Midas、Klark Teknik、Lab Gruppen、Lake、Tannoy、Turbosound、TC Electronic、TC Helicon、Behringer、Bugera、Aston Microphones および Coolaudio は Music Tribe Global Brands Ltd. の商標または登録商標です。© Music Tribe Global Brands Ltd. 2023 無断転用禁止。

限定保証

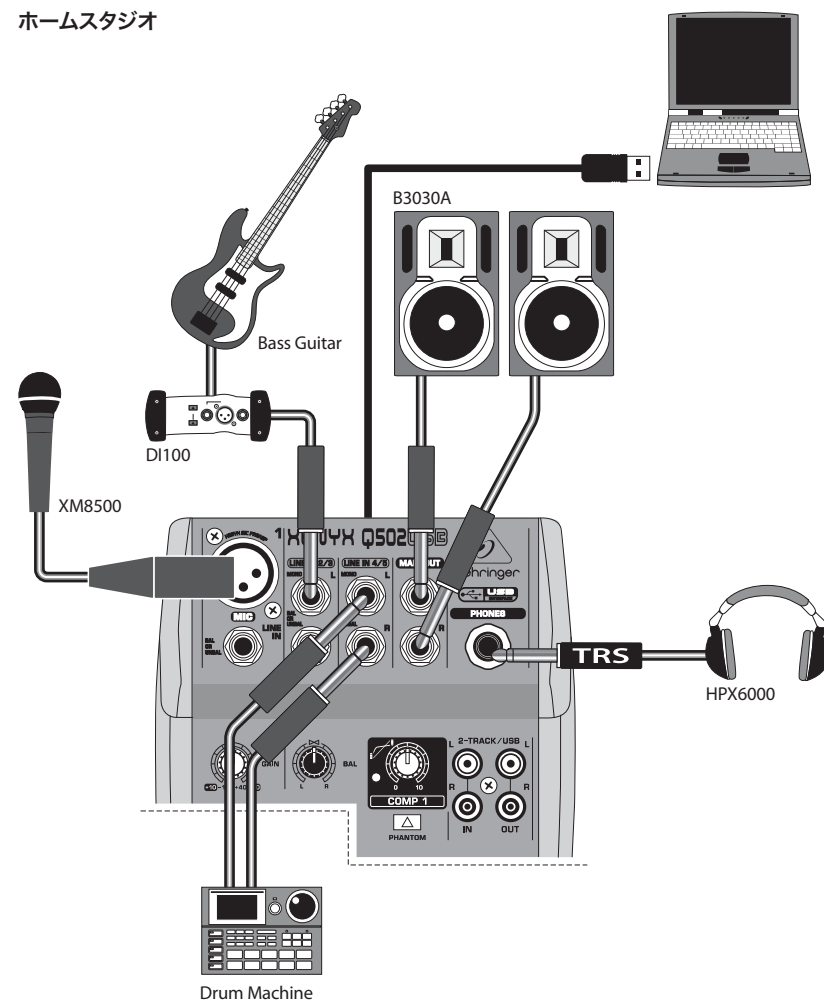
適用される保証条件と Music Tribe の限定保証に関する概要については、オンライン上 community.musictribe.com/pages/support#warranty にて詳細をご確認ください。

XENYX Q1202USB/Q1002USB/Q802USB/Q502USB フックアップ

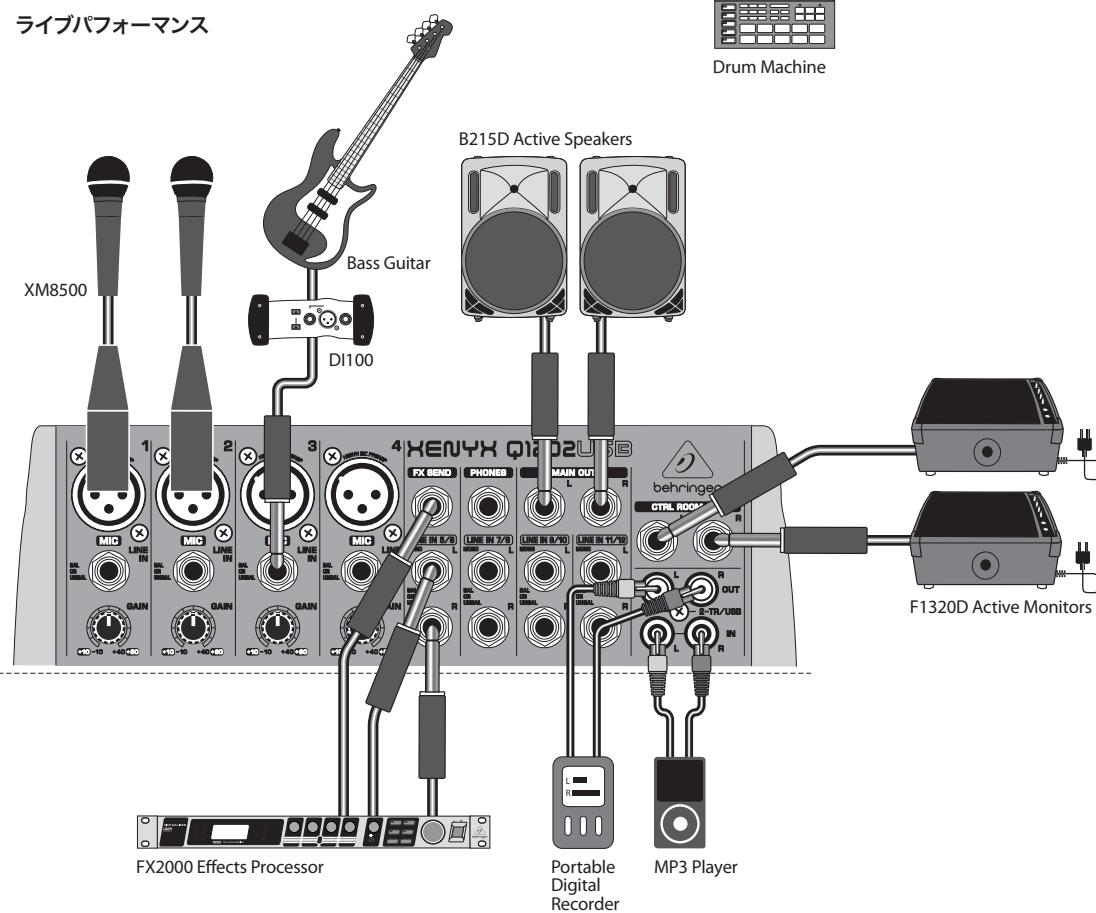
JP

ステップ 1: フックアップ

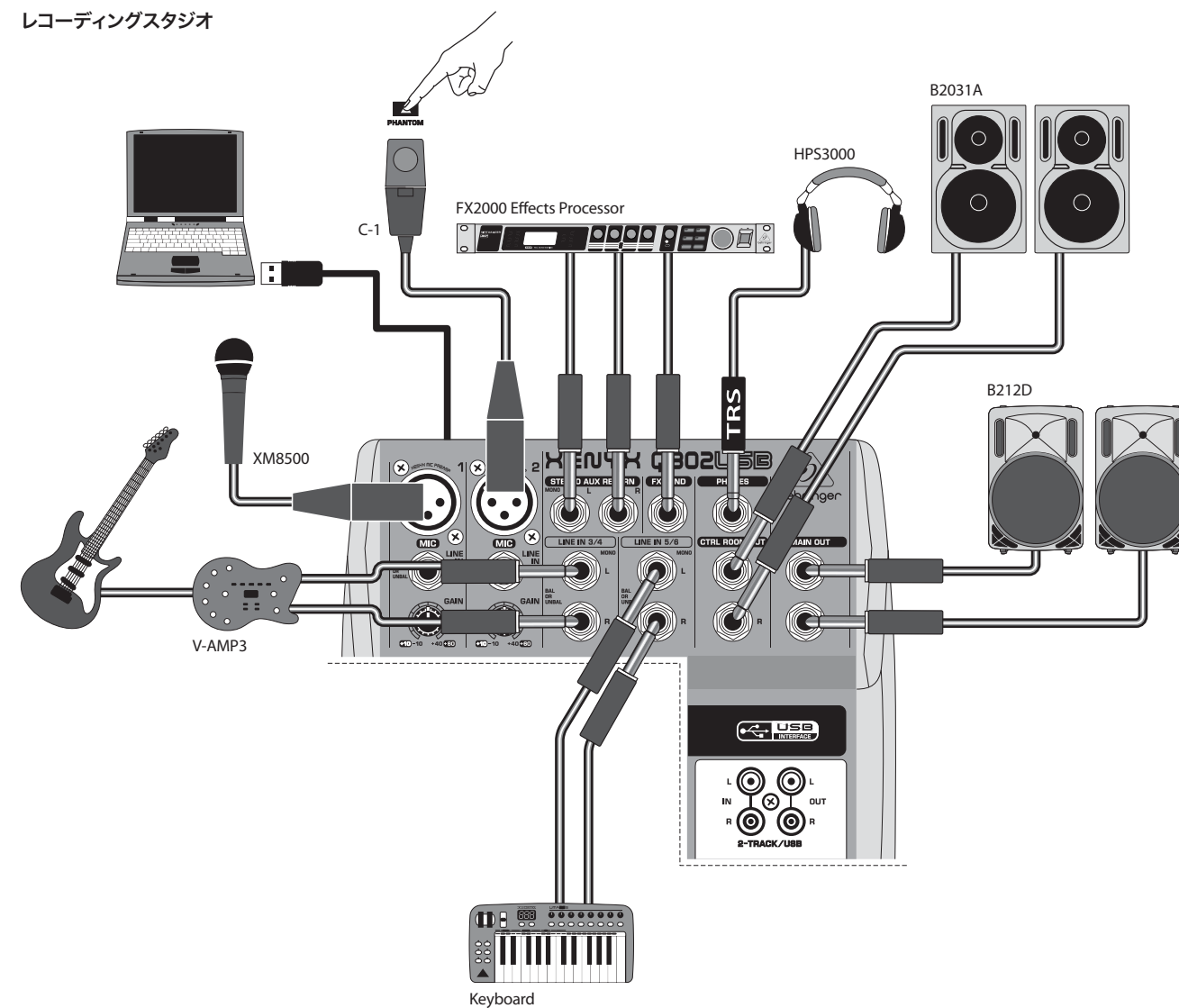
ホームスタジオ



ライブパフォーマンス



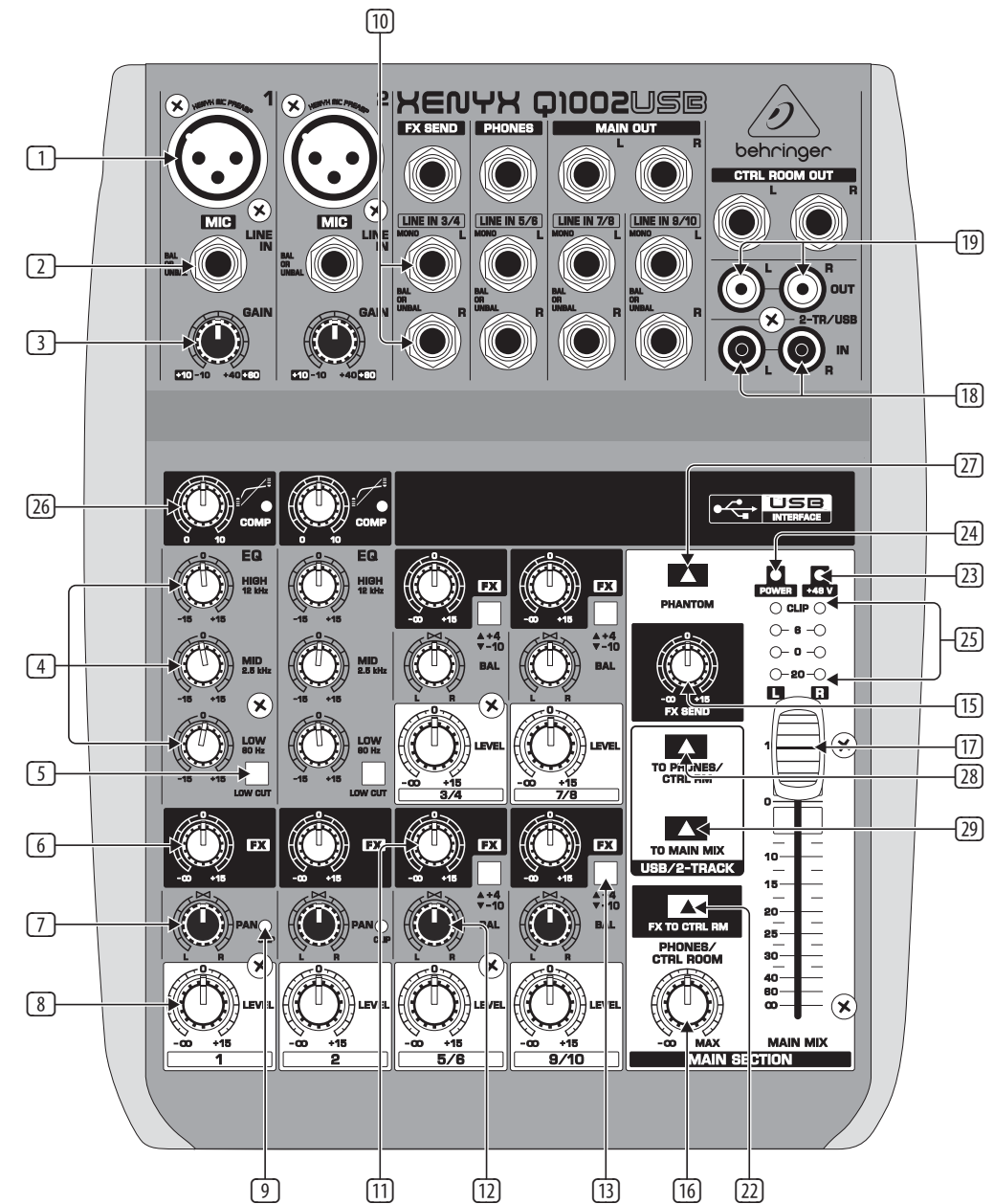
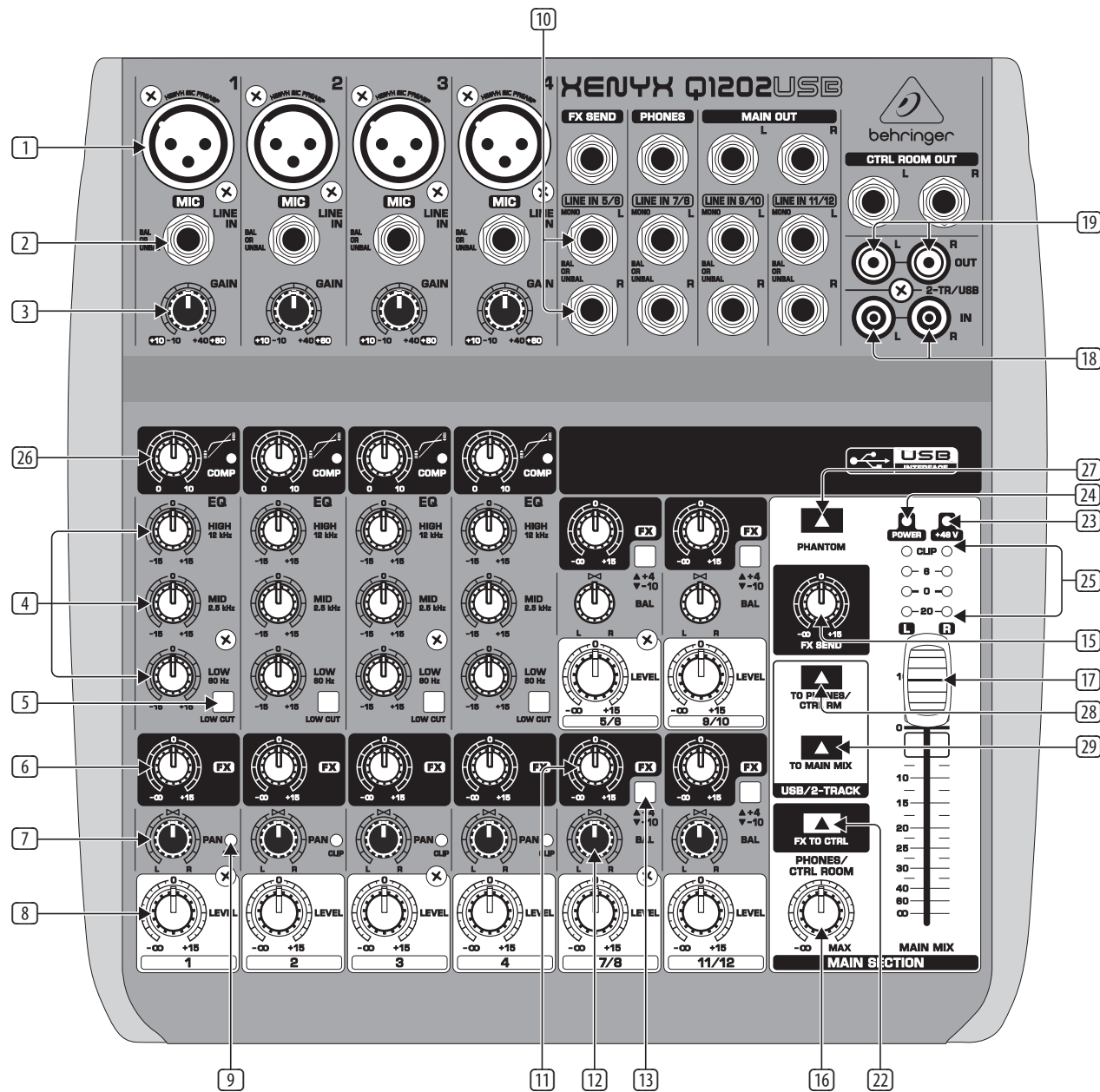
レコーディングスタジオ



XENYX Q1202USB/Q1002USB/Q802USB/Q502USB コントロール

JP

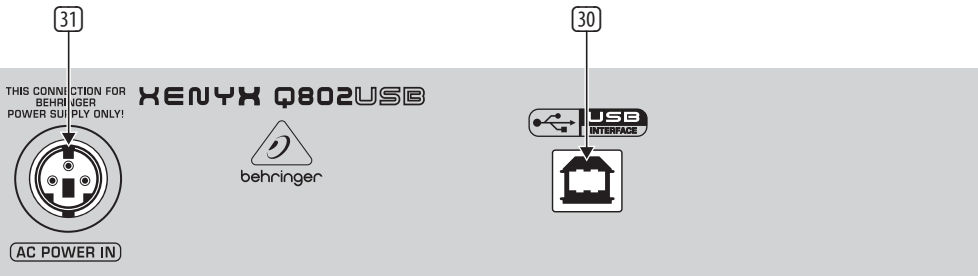
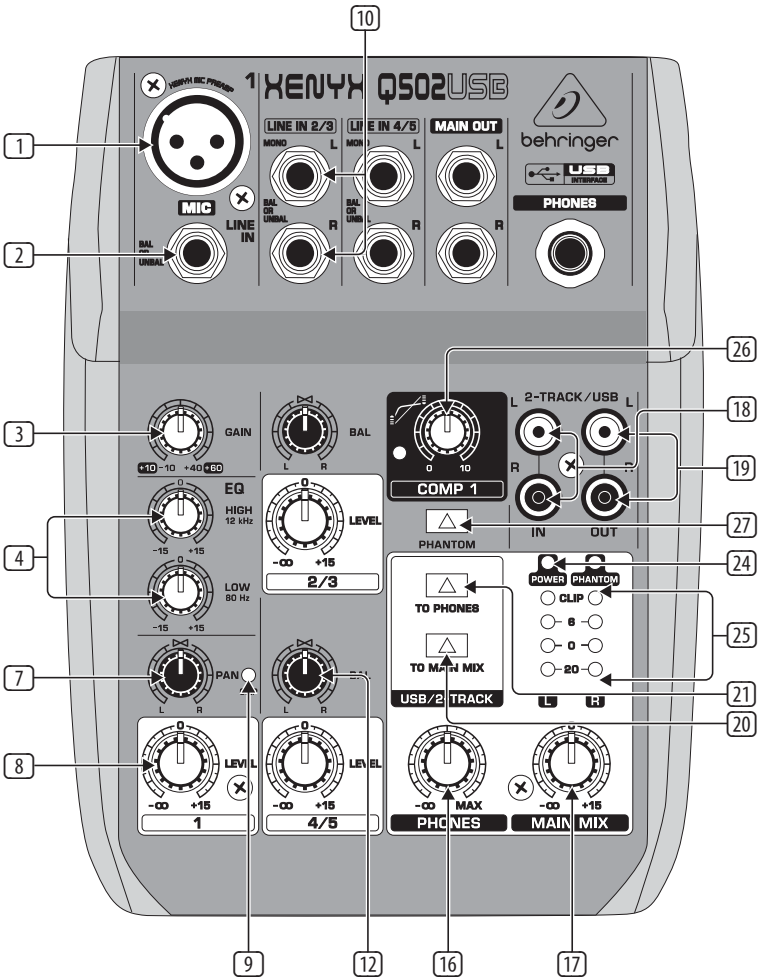
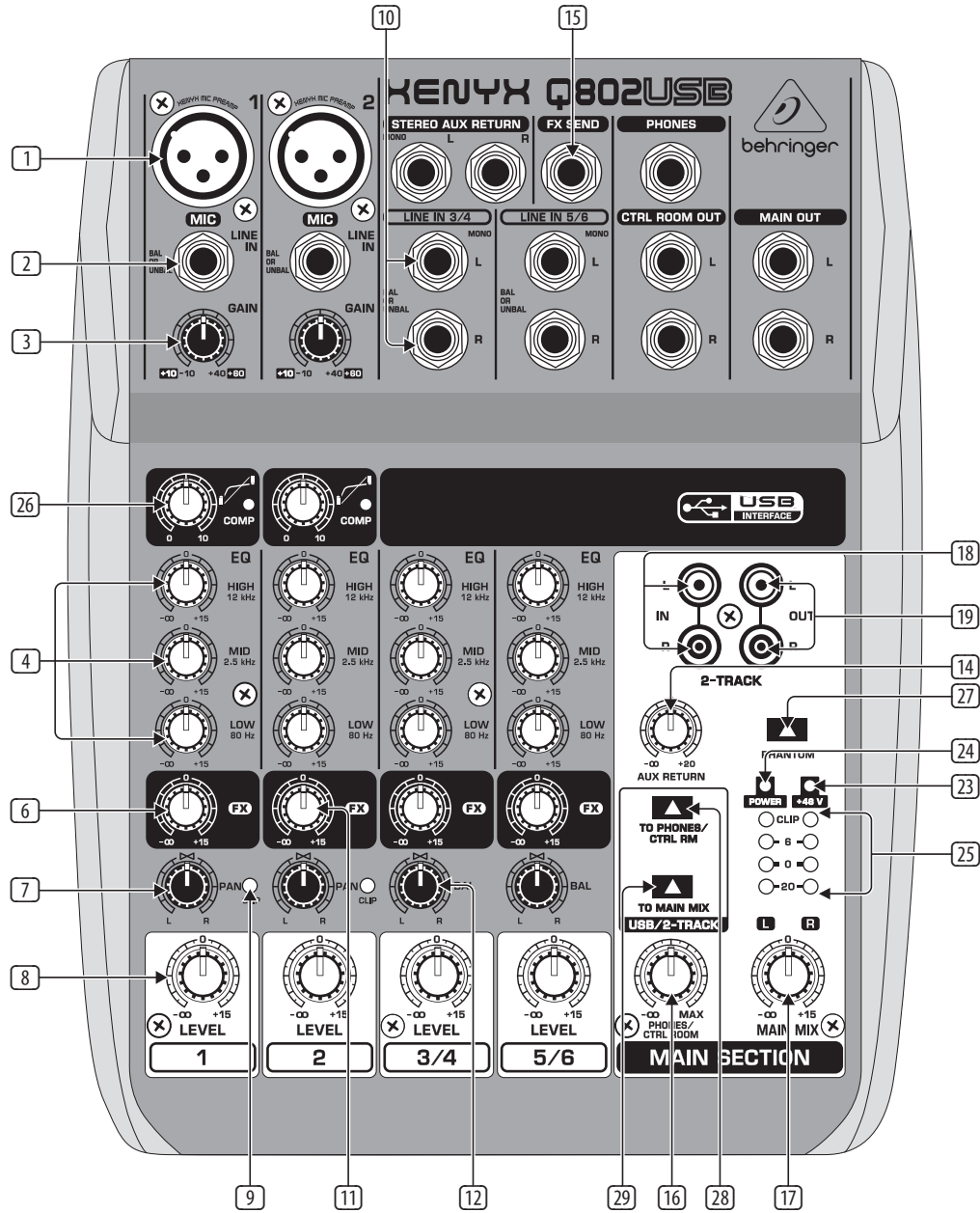
ステップ 2: コントロール



XENYX Q1202USB/Q1002USB/Q802USB/Q502USB コントロール

JP

ステップ 2: コントロール



XENYX Q1202USB/Q1002USB/Q802USB/Q502USB コントロール

ステップ 2: コントロール

この章ではこのミキサーの多彩な操作部について説明し、各コントローラー、スイッチおよび接続端子についての詳細説明を得られます。

- ① **MIC** – それぞれのモノ入力チャンネルは XLR コネクターを使用してバランス型マイクロフォンを接続できます。そしてまた、スイッチの切り替えによりコンデンサーマイク用 +48V ファントム電源も供給できます。XENYX のプリアンプは、外部の高価なプリアンプでしか実現できない類稀な低歪、低ゲインノイズを提供できます。
- ② **LINE IN** – モノラル入力にはさらに 6.3mm フォンジャックによるバランス型ライン入力端子が装備されています。これらの入力端子にはアンバランス型プラグ (モノラルジャック) を接続することも可能です。マイク入力およびライン入力の両チャンネルの同時使用は絶対にお避けください。
- ③ **GAIN** – GAIN ボットは入力信号増幅の設定に使用します。信号源をいずれかの入力端子に接続したり、そこから切り離したりする際には、必ずこのコントローラーを左端まで回転させてください。
- ④ **EQUALIZER** – 全モノラル入力チャンネルには 3 バンド (Q502USB は 2 バンド) ・サウンドコントローラーが装備されています。各バンドごとに最高 15 dB の高低調整が可能です。各バンドを真中に設定するとイコライザーはニュートラルとなります。
- ⑤ **LOW CUT** – さらにモノラルチャンネル (Q1002USB および Q1202USB) には傾斜の強い LO CUT フィルター (18 dB / オクターブ、75 Hz 時 -3 dB) が装備されており、好ましくない低域周波数信号を削除することができます。
- ⑥ **FX (Q802USB/Q1002USB/Q1202USB only)** – FX センド経路 (または AUX センド経路) により、単数および複数のチャンネルから信号を取り出したり、一本の回路上 (バス) に集積したりすることが可能です。この際、FX センドジャックから信号を操作することができます (外部機器からエフェクト効果をかける等)。リターン経路としては AUX リターンジャック (Q802USB) および通常のチャンネル経路をご使用いただけます。各 FX センド経路はモノラル出力となっており、+15 dB までの増幅が可能です。502 には FX センド経路はついていません。

- ⑦ **PAN** – PAN コントローラーにより、ステレオ領域内におけるチャンネル信号の位置を設定します。コンスタン・パワー特性を有するこの機構では、ステレオパノラマ内の信号位置に関係なくレベル量を一定に保つことが可能です。
- ⑧ **LEVEL** – LEVEL コントローラーにより、メインミックス内のチャンネル信号のレベルを設定します。
- ⑨ **CLIP** – 入力信号が高くなりすぎると、モノラルチャンネルの PEAK-LED 表示が点灯します。この場合には、GAIN コントローラーを使用し、LED ランプが消えるまで前置増幅を下げてください。
- ⑩ **LINE IN** – 各ステレオチャンネルには、左右チャンネルの各フォンジャックにバランス型ラインレベル入力が 2 つずつ装備されています。チャンネルをモノラル使用する際には、「L」ジャックのみを使います。ステレオチャンネルは典型的なラインレベル信号用に構成されています。両方のジャックにはアンバランス型プラグを接続することも可能です。
- ⑪ **FX** – ステレオチャンネルの FX センド経路はモノラルチャンネルと同様の機能を有します。両方の FX センド経路はモノラル方式となっているため、信号が一つのモノラル出力としてミックスされてから FX バス (一本の回路) へ送られます。
- ⑫ **BAL** – チャンネルのステレオ出力をおこなう際には、左右の入力信号が左または右のメインミックスバスへ出力される前の、相対的な左右入力信号の割合を BAL (バランス) コントローラーで調節します。左側のライン入力によりチャンネルをモノラルとして使用する場合、このコントローラーはモノラルチャンネルの PAN コントローラーと同様の機能を有します。
- ⑬ **+4/-10** – XENYX Q1002USB および Q1202USB のステレオ入力には、入力レベル調整用スイッチが装備されており、+4 dBu ~ -10 dBV 間の入力感度の切替が可能です。-10 dBV (ホームレコーディングレベル) に設定した場合、+4 dBu (スタジオレベル) の場合に比べて入力感度が高くなります。

- ⑭ **STEREO AUX RETURN** – Q802USB の場合のみ: FX コントローラーで作成したエフェクトミックスのリターン経路として STEREO AUX RETURN ジャックが装備されていますので、ここにエフェクト機器の出力信号を接続してください。これらのジャックは追加入力用としても使用できますが、この場合、別のチャンネルを通してエフェクト信号をミキサー内に再度送ることが必要です。このため、チャンネル EQ を使用し、エフェクト信号の周波数帯域を変化させることも可能なのです。左側のジャックのみに接続がおこなわれている場合には、自動的に AUX RETURN はモノラル出力となります。メインミックス内のエフェクト信号の割合設定をおこなうには、AUX RET (AUX リターン) コントローラーを使用してください。
- ⑮ **FX SEND** – 入力チャンネルの FX コントローラー (Q502USB を除く) から引き出したポストフェーダー FX 信号が FX SEND ジャックに流れますので、ここにエフェクト機器入力を接続してください。FX SEND ジャックのレベル調整はメインセクションの FX SEND コントローラーでおこなえます (Q1002USB および Q1202USB のみ)。
- ⑯ **PHONES/CTRL ROOM** – PHONES 接続端子 (上記接続フィールド参照) はステレオフォンジャックとして装備されていますので、ここにヘッドフォンを接続してください。CONTROL ROOM OUT ジャック (アンバランス型フォンジャック) を使用し、信号を総体的 (エフェクトミックスおよびメインミックス) もしくは個別にコントロールすることが可能です。PHONES/CONTROL ROOM コントローラーにより、両方の出力レベルを設定することができます。CONTROL ROOM OUT ジャックは 502 には装備されていません。
- ⑰ **MAIN MIX** – MAIN OUT ジャックはモノラルフォンジャックとしてアンバランス型に装備されています。ここでのメインミックス総体信号のレベルはおおよそ 0 dBu となっています。MAIN MIX フェーダーにより出力音量を設定することが可能です。また出力音量設定用として、XENYX Q502USB および Q802USB にはコントロールダイヤルが装備されています。

- ⑱ **2-TRACK INPUT** – TAPE INPUT ジャックには、CD プレーヤーやテーブデッキなどの外部信号源を接続します。もう 1 機の XENYX や当社の ULTRALINK PRO MX882 などからの出力信号をこれらのジャックに接続し、ステレオライン入力として使用することも可能です。
- ⑲ **2-TRACK OUTPUT** – これらの接続端子は MAIN OUT と平行に配線されており、ステレオ総体をアンバランス出力することを可能としていますので、ここにレコーディング機器入力を接続してください。出力レベルの設定には、高精度 MAIN MIX フェーダーおよび MAIN MIX コントロールダイヤルを使用します。
- ⑳ **USB/2-TR to MAIN** – このボタンを押すことによって、USB もしくは 2 -トラックインプットに入力された音源をメインにミックスすることが出来ます。(Q502USB のみ)
- ㉑ **USB/2-TR to PHONES** – このボタンを押すことによって、USB もしくは 2 -トラックインプットに入力された音源をヘッドホンジャックに送ることが出来ます。(Q502USB のみ)
- ㉒ **FX TO CTRL ROOM** – ヘッドフォンおよびモニタースピーカーを使用し、FX センド信号のみをモニタリングする場合には FX TO CTRL R スイッチを押してください。これによりメインミックス信号の音量が切られ、FX SEND 出力信号のみがモニタリングできるようになります。XENYX Q502USB および Q802USB にはこのスイッチが装備されていません。
- ㉓ **+48V** – PHANTOM スイッチにより、モノラルチャンネルの XLR ジャックへのファントム電源供給機能を起動させます。この機能はコンデンサーマイクを使用する際に必要となります。この機能が起動されると、赤色の +48V LED ランプが点灯します。通常はダイナミックマイク (バランス型) のご使用も可能です。不明点に関してはマイクの各製造元にお問い合わせください。
- ㉔ **POWER** – 青色の POWER LED 表示は機器の電源投入を示します。
- ㉕ **LEVEL INDICATOR** – 高精度 4 セグメント・レベル表示により、表示信号の強弱が常時正確にご覧いただけます。
- ㉖ **COMP** – このノブはチャンネルのコンプレッサーの圧縮量を調整します。

- ㉗ **PHANTOM** – このボタンを押すことにより、XLR 入力にファンタム電源 +48V が送られコンデンサーマイクを使用する事が出来ます。
- ㉘ **USB/2-TR TO PHONES/CTRL RM** ボタンは USB/2 トラックのプレイバック信号を PHONES/CTRL ROOM へ接続します。
- ㉙ **USB/2-TR TO MAIN MIX** ボタンは USB/2 トラックのプレイバック信号を MAIN MIX へ接続し、2-TR OUT/USB レコーディングの信号をミュートします。
- ㉚ **USB CONNECTOR** – 標準の USB ケーブルを使用して、コンピューターにミキサーを接続してください。
- ㉛ **AC POWER IN** – 付属の電源ケーブルをここに接続して下さい。



このミキサーは USB にて電気供給できない為、ミキサーに合わせるアダプタで電気供給してください。

XENYX Q1202USB/Q1002USB/Q802USB/Q502USB レベル設定

ステップ 3: レベル設定

レベル調整: レベルを入れる際には、入力チャンネルの LEVEL コントローラーを中位置 (0 dB) に設定し、GAIN コントローラーで入力増幅を 0 dB に上げてください。

デジタルレコーダーを使用してレコーディングをおこなう際には、レコーダーのピークメーターが 0 dB を超過しないようにしてください。アナログ方式の場合とは異なり、デジタル方式でレコーディングおこなった場合、微小かつ突発的な過入力も耳障りなデジタル歪み発生の原因となります。XENYX に装備されているピークメーターは、ほぼ周波数依存性なくレベルを表示します。信号全種に対してレコーディングレベルを 0 dB とすることが推奨されます。

JP 技術仕様

Q1202USB		Q1002USB		Q802USB		Q502USB	
モノラル入力							
マイク入力							
タイプ		XLR コネクタ、バランス型ディスクリート入力回路					
マイク EIN (20 Hz〜20 kHz)							
@ 0 Ω ソース抵抗		-134 dB / 136 dB A 加重					
@ 50 Ω ソース抵抗		-131 dB / 133 dB A 加重					
@ 150 Ω ソース抵抗		-129 dB / 131 dB A 加重					
周波数応答 (-1 db)		<10 Hz-150 kHz (-1 db)					
周波数応答 (-3 db)		<10 Hz-200 kHz (-3 db)					
ゲイン範囲		+10 dB 〜 + 60 dB					
最大 入力レベル		+12 dBu @ + 10 dB ゲイン					
インピーダンス		1.9 kΩ バランス	1.9 kΩ バランス	1.9 kΩ バランス	1.9 kΩ バランス	1.4 kΩ バランス	
信号対雑音比		110 dB A 加重 (0 dBu In @ +22 dB ゲイン)					
歪み (THD + N)		0.005% / 0.004% A 加重					
ライン入力							
タイプ		¼" TRS コネクタ、バランス					
インピーダンス		20 kΩ 平衡、10 kΩ 不平衡					
ゲイン範囲		-10 dB 〜 + 40 dB					
最大 入力レベル		+22 dBu @ 0 dB ゲイン					
ステレオ入力							
タイプ		2 x ¼" TRS コネクタ、バランス型					
インピーダンス		20 kΩ 平衡、10 kΩ 不平衡					
ゲイン範囲		-20 dB 〜 + 20 dB					
最大 入力レベル		+22 dBu					
CD / テープ入力							
タイプ		RCA コネクタ					
インピーダンス		18 kΩ					
最大 入力レベル		+22 dBu					
イコライザ							
低		80 Hz / ±15 dB					
ミッド		2.5 kHz / ±15 dB					
高い		12 kHz / ±15 dB					
補助送信							
タイプ		¼" TRS コネクタ、バランス					
インピーダンス		120 Ω					
最大 出力レベル		+22 dBu					
補助リターン							
タイプ		¼" TRS コネクタ、バランス					
インピーダンス		20 kΩ 平衡 / 10 kΩ 不平衡					
最大 入力レベル		+22 dBu					

主な出力		Q1202USB	Q1002USB	Q802USB	Q502USB
タイプ	¼" TRS コネクタ、バランス				
インピーダンス	120 Ω / バランス				
最大出力レベル	+22 dBu				
制御室の出力					
タイプ	¼" TRS コネクタ、バランス				
インピーダンス	約 120 Ω				
最大出力レベル	+22 dBu				
電話出力					
タイプ	¼" TRS コネクタ、不平衡				
最大出力レベル	+21 dBu / 150 Ω (+25 dBm)				
CD / テープ出力					
タイプ	RCA コネクタ、不平衡				
インピーダンス	1 kΩ				
最大出力レベル	+22 dBu				
メインミックスシステムデータ (ノイズ)					
メインミックス@ ス@-∞、チャンネル フェーダー@-∞	-106 dB / -109 dB A 加重				
メインミックス@ 0 dB、チャンネルフ ェーダー@-∞	-93 dB / -96 dB A 加重	-93 dB / -96 dB A 加重	-92 dB / -95 dB A 加重	-95 dB / -98 dB A 加重	
メインミックス@ 0 dB、チャンネルフ ェーダー@ 0 dB	-84 dB / -87 dB A 加重				
電源					
消費電力	20 W	13 W	13 W	13 W	
アメリカ / カナダ	120 V ～、60 Hz				
アダプタ	MXUL5	MXUL3	MXUL3	MXUL3	
ヨーロッパ / イギリス / オーストラリア	230 V ～、50 Hz				
アダプタ	MXEU5	MXEU3	MXEU3	MXEU3	
中国	220 V ～、50 Hz				
アダプタ	MXCCC5	MXCCC3	MXCCC3	MXCCC3	
韓国	220 V ～、60 Hz				
アダプタ	MXKR5	MXKR3	MXKR3	MXKR3	
日本	100 V ～、50/60 Hz				
アダプタ	MXJP5	MXJP3	MXJP3	MXJP3	
USB					
コネクタ	タイプ B				
サンプルレート	48 kHz				
物理的 / 重量					
寸法 (W x D x H)	9.8 x 9.8 x 2.0" 250 x 248 x 50 mm	7.7 x 9.8 x 2.0" 195 x 248 x 50 mm	7.7 x 9.8 x 2.0" 195 x 248 x 50 mm	5.4 x 7.2 x 1.8" 138 x 184 x 46 mm	
重量 (正味)	3.3 lbs / 1.5 kg	2.4 lbs / 1.1 kg	2.4 lbs / 1.1 kg	1.3 lbs / 0.6 kg	

その他の重要な情報

JP その他の重要な情報

1. ヒューズの格納部 / 電圧の選択:

ユニットをパワーソケットに接続する前に、各モデルに対応した正しい主電源を使用していることを確認してください。ユニットによっては、230 V と 120 V の 2 つの違うポジションを切り替えて使う、ヒューズの格納部を備えているものがあります。正しくない値のヒューズは、絶対に適切な値のヒューズに交換されている必要があります。

2. 故障: Music Tribe ディーラーがお客様のお近くにはないときは、musictribe.com の “Support” 内に列記されている、お客様の国の Music Tribe ディストリビューターにコンタクトすることができます。お 客様の国がリストにない場合は、同じ musictribe.com の “Support” 内にある “Online Support” でお客様の問題が処理できないか、チェックしてみてください。あるいは、商品を返送する前に、musictribe.com で、オンラインの保証請求を要請してください。

3. 電源接続: 電源ソケットに電源コードを接続する前に、本製品に適切な電圧を使用していることをご確認ください。不具合が発生したヒューズは必ず電圧および電流、種類が同じヒューズに交換する必要があります。

We Hear You